

## 1 事業の成果

平成29年度は、主に3つの事業を行いました。

- ・ひとり親、生活保護家庭をはじめとした若年者の学習・生活習慣の定着を目的とした事業
- ・児童福祉法に基づく障害児通所支援事業
- ・地域における繋がりの場を提供する事業

### ひとり親、生活保護家庭をはじめとした若年者の学習・生活習慣の定着を目的とした事業

不登校・ひきこもり状態にある生徒の、個別の学習支援と保護者・家庭環境等の相談援助を行いました。市内の他機関と連携し、包括的なサポートを行いました。

### 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

千葉県市川市に3事業所、東京都に1事業所、176名の子どもたちに対して、江戸川区個別指導や映像教材による学習支援とグループワークによる生活習慣訓練により、対象児童の学力向上と生活習慣改善に努めました。支援技術の質向上のためのアセスメントの体系化に取り組むことができました。

### 地域における繋がりの場を提供する事業

無料での食事付き学習支援を実施しました。また、各種福祉サービスの提供に関わる援助・調整等、相談員として家庭支援を行うことで、学習支援に限らず、子どもたちを取り巻く様々な環境へのアプローチできました。

新規事業として、コミュニティースペースの開設、企業主導型保育事業の開始準備のために資金を投入しました。これにより既存の制度を利用できず、困窮に陥りやすい10代の女性や、フリーランスやパートタイムなどで働く家庭の雇用の継続に貢献しました。

収入面ではこれまでの課題であった収入源の偏りを改善すべく寄付収入を増やすためにクラウドファンディングを2回実施しその結果、法人設立以来最大の寄付を集めることができました。

## 2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人數
(1) ひとり親、生活保護家庭をはじめとした若年者の学習・生活習慣の定着を目的とした事業	教科授業の補習及び、集団、グループでの自主学習、進路・キャリア教育事業	通年	市川市の教室	5名	市川市内のひとり親、生活保護家庭の児童 11名
(2) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	学校の主要科目の補習、及び生活習慣訓練事業	通年	市川市の教室	25名	市川市・近隣都市の発達障害児 176名
(3) 地域における繋がりの場を提供する事業	相談事業 保育事業	通年	市川市	20名	市川市内の不登校や就労に困難を抱える若者 20名 市川市・近隣都市の0歳から2歳までの幼児 15名